

令和5年度 事業計画書

〔事業期間：令和5年4月～令和6年3月〕

一般財団法人足立区観光交流協会

目 次

一般財団法人足立区観光交流協会経営方針	・・・・・・・・	1
令和5年度事業計画・予算編成方針	・・・・・・・・	1
1 観光事業	・・・・・・・・	2
日暮里・舎人ライナーとともに15年 舎人公園千本桜まつり		
あだち花小旅		
しょうぶまつり&世界の食広場		
第45回足立の花火		
あだち区民まつり「A - F e s t a 2 0 2 3」		
光の祭典 2023		
2 P R 事業	・・・・・・・・	4
ホームページの維持・更新		
足立区街フォトコンテスト		
お休み処「千住街の駅」運営		
千住街歩き		
観光マップ等の作成・配布		
地域活性化支援		
その他P R		
3 交流事業	・・・・・・・・	7
友好自治体交流		
姉妹都市交流		

【経営方針】

- 1 魅力あるイベントの実施や民間企業・NPO団体との連携により賑わいを創出する。
- 2 多様な媒体を活用し、地域資源の魅力を効果的にPRすることで来街者の増加を目指す。
- 3 一般財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

令和5年度事業計画・予算編成方針

1 協会の目的と事業展開

当協会は、区民や来訪者が楽しめる観光事業の振興や、姉妹都市及び友好自治体との相互交流を通じ、賑わいのあるまちの創出と区内消費の拡大を図り、区内経済の活性化に寄与することを目的として、観光イベント、友好自治体・姉妹都市交流等、足立区を広くPRする事業を展開している。

2 事業計画

コロナ禍により落ち込んだ観光需要を回復するため、5大イベントに留まらず多様な媒体を活用して区の魅力を情報発信するとともに、回遊性を高めることで区内全域の来街者増加を目指していく。

(1) 観光事業

- ア 日暮里・舎人ライナーとともに15年 舎人公園千本桜まつり
- イ あだち花小旅
- ウ しょうぶまつり&世界の食広場
- エ 第45回足立の花火
- オ あだち区民まつり「A-Festa 2023」
- カ 光の祭典2023

(2) PR事業

- ア 協会HP「あだち観光ネット」のコンテンツ強化
- イ お休み処「千住街の駅」運営
- ウ インスタグラム「#アダチラブ」によるモノ・コト・場所の情報発信
- エ 御宿場印・印帳販売ほか地域活性化イベント等の支援

(3) 交流事業

- ア 友好自治体（新潟県魚沼市・長野県山ノ内町・栃木県鹿沼市）の区内PR及び連携
- イ 姉妹都市（西オーストラリア州ベルモント市）への交流体験ツアー及びベルモント市からの使節団受入

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、令和5年度に計画している大規模イベント・交流事業などを中止・変更する場合は、あだち広報や協会HPにおいて公表する。

3 予算編成方針


令和5年度収支予算は、令和4年度（一部令和3年度）の事業実績を踏まえたうえで、5大イベントや友好自治体・姉妹都市との交流再開に向けて必要な経費を精査し計上した。

4 重点を置いた予算編成

- (1) 韓国での雑踏事故を踏まえ、特に「足立の花火」は警察・消防・警備会社とともに警備計画の確実な見直しを行ったうえで必要な予算を計上した。
- (2) 世界情勢悪化の影響により、会場設営に係る原材料費や電気設備材料費が高騰していることから、5大イベント開催時の会場設営及び電気工事に要する経費を増額計上した。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部実施を先送りした「友好自治体交流ツアー」に係る負担金を再計上した(魚沼市、山ノ内町)。

観光事業

足立の魅力を広く発信し、区のイメージアップ、地域経済の活性化及びさらなるまちの賑わいを創出するため、区内外に定着している5大イベントへの集客増を目指す。

日暮里・舎人ライナーとともに15年 舎人公園千本桜まつり	
1 開催予定日	令和5年4月1日(土)、2日(日) 桜ライトアップは(公財)東京都公園協会が実施(期間未定)
2 会場	都立舎人公園
3 イベント	物産展、模擬店、PR展ほか
4 共催	東京都建設局、東京都交通局、(公財)東京都公園協会
5 来場者目標	200,000人(平成31年度実績 229,000人)
6 予算額	35,899千円(前年度比 +2,705千円)
7 主な増減説明	原材料費高騰による会場設営費の増
あだち花小旅(区内周遊ガイドの発行)	
1 内容	区内の春イベント・桜の見どころスポットやおススメ周遊コースの紹介、区内協力店のクーポン等を掲載し、1日かけて「あだちの春」を満喫していただけるガイドブックを作成する。
2 発行数	30,000冊(令和3年度実績:30,000冊)
3 予算額	4,950千円(前年度比 +55千円)
	 <p>あだち花小旅ガイドブック (令和3年度作製)</p>
しょうぶまつり&世界の食広場	
1 開催予定日	令和5年6月3日(土)、4日(日)
2 会場	しょうぶ沼公園~都立東綾瀬公園(「ハト広場」)
3 イベント	しょうぶ沼公園会場・・・物産展、即売会、ハナショウブ説明会 ハト広場会場・・・食の広場、物産展、模擬店、PR展ほか
4 来場者目標	100,000人(令和元年度実績 102,000人)

5 予算額	14,810千円(前年度比 +691千円)
6 主な増減説明	原材料費高騰による会場設営費の増  しょうぶまつりガイドブック (令和4年度作製) 令和4年度配布数 / 20,000冊


第45回足立の花火

1 開催予定日	令和5年7月22日(土)
2 会場	荒川河川敷(西新井橋~東京メトロ千代田線鉄橋間)
3 打ち上げ数	約15,000発(2,000発増/中止となった90周年記念打上数と同数)
4 来場者目標	650,000人(令和元年度実績 670,000人)
5 予算額	197,919千円(前年度比 +14,384千円)
6 主な増減説明	(1) 原材料高騰による会場設営・電気工事費の増 11,944千円 (2) 会場警備委託費の増(660人 720人を想定) 1,250千円 (3) 花火打上、燃料高騰による台船(3台)経費の増等 1,190千円

あだち区民まつり「A - Festa 2023」

1 開催予定日	令和5年10月7日(土)、8日(日)
2 会場	荒川河川敷「虹の広場」
3 イベント	ステージショー、物産展、PR展、こども広場ほか
4 来場者目標	350,000人(平成29年度実績 370,000人) 平成30年度以降2日間開催なし
5 予算額	48,221千円(前年度比 +3,514千円)
6 主な増減説明	原材料費高騰による会場設営費の増




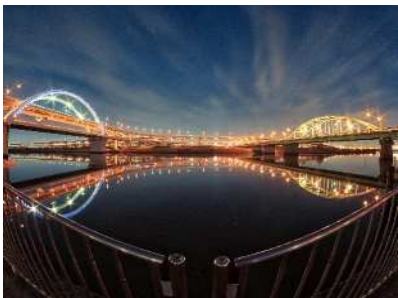
光の祭典2023



1 開催予定日	令和5年12月2日(土)~12月25日(月) 竹の塚けやき大通りは、令和6年1月8日(月)まで
2 会場	竹ノ塚駅前広場~元漕江公園
3 イベント	点灯式、ステージショー、物産展、ほっとカフェテリア
4 来場者目標	150,000人(令和4年度実績 149,500人)
5 予算額	59,077千円(前年度比 1,718千円)
6 主な増減説明	(1) 8本ツリー電飾用リング交換経費の減 1,949千円 (2) 原材料費高騰による会場設営費の増等 231千円 



光の祭典ポスター
(令和4年度実施)

PR事業

足立の魅力を広く効果的にPRすることで、来街者増につなげる。フォトコンテスト優秀作品を広くPRに活用することで、投稿作品の増につなげる。

ホームページの維持・更新	
1 内容	協会HP「あだち観光ネット」による情報発信と維持管理。スマホユーザーを意識し、グルメ情報や地域イベント情報をタイムリーに発信するほか、インスタグラム「#アダチラブ」による情報発信を継続していく。
2 目標数	HPアクセス数 540,000ビュー（令和3年度実績443,123ビュー）
3 予算額	9,083千円（前年度比 +600千円）
4 主な増減説明	グルメ情報コンテンツ作成費等の増
	  <p>公式インスタグラム （令和2年度から実施）</p>
足立区街フォトコンテスト	
1 内容	区内の観光スポットや区民生活の日常風景写真を「あだち観光ネット」上の特設サイトから投稿できる写真コンテストを開催する。
2 募集期間	令和5年11月1日（水）～令和6年1月31日（水）
3 後援	足立区
4 協力	全日本写真連盟、（一社）日本写真作家協会
5 各賞	(1) 審査員による選定 グランプリ（1名）、準グランプリ（1名）、特別賞（4名） 協会会長賞（1名）、協会事務局長賞（1名）等 (2) 抽選による参加賞（6名）
6 目標数	コンテスト応募数 650作品 / 250人（令和3年度実績620作品 / 223人）
7 予算額	397千円（前年度比 ±0円）
	  <p>足立区街フォトコンテスト応募作品 第6回 / もちこ。さん</p> <p>足立区街フォトコンテスト応募作品 第6回 / 深井 一光さん</p>

お休み処「千住街の駅」運営	
1 施設概要	お休み処「千住街の駅」 足立区千住三丁目69番地 1階店舗部分（約5坪） 定休日：火曜日 (1) 観光案内所を兼ねた街歩きのお休み処であり、来街者や学生等と街をつなぐコミュニケーションポイントとしての機能を発揮することを目的として、運營業務を委託する。 (2) 受託事業者主催の街歩き「ルート1010」、御宿場印・印帳の販売等を継続していく。
2 目標数	来館者数 12,000人（令和3年度実績 10,451人）
3 予算額	6,264千円（前年度比 +235千円）
4 主な増減説明	(1) 受託事業者プロポーザル実施による委員謝礼の増 166千円 (2) 運営委託費の増 69千円
千住街歩き	
1 内容	千住地域を中心に、さまざまな観光資源を解説員のガイド付きでめぐる街歩きツアーを開催する。
2 開催予定日	令和5年5月～令和6年3月 年7回
3 目標数	参加者数 280人（40人×7回）（令和元年度実績 244人 / 6回）
4 予算額	1,708千円（前年度比 +1千円）
観光マップ等の作成・配布	
1 内容	区内PR冊子を増刷・配布する。（大千住マップ、竹の塚マップ、あだちのオハコ、Tokyo's Adachi City シリーズ）
2 配布場所	千住街の駅、JR北千住駅情報コーナー、区内ホテル、都庁観光情報センター等
3 目標数	冊子配布数 90,000部 / 4種類（令和3年度実績 18,564部 / 4種類）
4 予算額	6,625千円（前年度比 910千円）
5 主な増減説明	作成数精査による減
	  <p>大千住マップ（令和3年度リニューアル） 令和4年配布数（4月～12月） 85,000部</p>


地域活性化支援	
1 目的	区内観光資源等の開発や区内の観光発展に寄与する活動、行事を行う団体を支援する（年間支援予定数：20件）。
2 内容	(1) 事業・イベントの後援、表彰を伴う行事への賞状等交付 (2) 日光街道御宿場印プロジェクトへの支援 (3) 千住地域資源PRの支援（PRポスター設置）
3 予算額	2,886千円（前年度比 +1,144千円）
4 主な増減説明	千住PRポスター作成・設置費の増
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>千住宿御宿場印</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>御宿場印帳</p> </div> </div> <p>販売数 御宿場印（R3.4～R4.11） 1,046枚 御宿場印帳（R3.9～R4.11） 153冊</p>
その他PR	
1 内容	(1) 都庁観光情報センターへの観光PRブース展示 (2) 東武鉄道との連携による区内健康ハイキングコースの企画、協力（令和4年度 6月、10月実施） (3) JR主催「駅からハイキング」への協力 (4) 東京都観光財団が主催する観光活性化フォーラムへの出展 等
2 予算額	1,130千円（前年度比 2,700千円）
3 主な増減説明	素材動画撮影経費の減

交流事業

友好自治体との交流、連携を通じて相互理解を深めるとともに、さらに強固な友好・協力関係を築いていく。

また、姉妹都市である西オーストラリア州ベルモント市との良好な国際関係を継続していくため、学生同士の交流をメインとした事業を展開する。

友好自治体交流	
1 観光交流物産展 ^{キ ュ ア} (K Y U + A)	
(1) 内 容	友好自治体である鹿沼市 (K)、山ノ内町 (Y)、魚沼市 (U) と協力し、足立区 (A) 内で観光 P R 物産展「 K Y U + A 」を開催する。
(2) 実施時期	ア 第 1 回 令和 5 年 9 月中旬 (予定) イ 第 2 回 令和 6 年 2 月中旬 (予定)
(3) 予算額	5 5 2 千円 (前年度比 ± 0 円)
2 交流予定事業	
(1) 参 加	ア 令和 5 年 5 月 栃木県鹿沼市・さつきまつり イ 令和 5 年 7 月 長野県山ノ内町・森の音楽会 ウ 令和 5 年 8 月 新潟県魚沼市・小出まつり エ 令和 5 年 1 0 月 栃木県鹿沼市・秋祭り
(2) 招待・招致	ア 令和 5 年 4 月 舎人公園千本桜まつり イ 令和 5 年 6 月 しょうぶまつり & 世界の食広場 ウ 令和 5 年 7 月 足立の花火 エ 令和 5 年 1 0 月 あだち区民まつり オ 令和 5 年 1 2 月 光の祭典
(3) 予算額	4 2 3 千円 (前年度比 ± 0 円)
3 友好自治体交流ツアー	
(1) 概 要	魚沼市、山ノ内町への交流ツアーを実施する。 旅行代理店と協定を締結し、旅行代理店が企画・実施するバスツアー参加費の一部を協会が負担する。参加者 1 人あたりの負担金はツアー代金の 1 / 2 (上限 1 5 , 0 0 0 円) とし、年間最大 1 8 0 人を上限とする (3 0 人 / 台 × 3 台 × 2 自治体) 。
(2) 対 象	足立区民及び協会会員
(3) 予算額	2 , 7 0 0 千円 (前年度比 1 , 3 5 0 千円)
(4) 主な増減説明	実施済み自治体 (鹿沼市ツアー) 負担金の減

姉妹都市交流	
1 交流体験ツアー	
(1) 内 容	区内在住・在学の中学生、高校生を対象に、ベルモント市へのツアーを企画・実施する。
(2) 実施予定日	令和5年7月下旬
(3) 予算額	6,373千円(前年度比 +1,601千円)
(4) 主な増減説明	空港における燃料サーチャージの増等
	 <p>ベルモント市ツアー (平成30年度の様子)</p>
2 使節団受入	
(1) 内 容	ベルモント市から来日する学生使節団に対して、日本滞在中のおもてなしとしてウェルカム・フェアウェルパーティや友好自治体での雪国体験ツアー等を企画・実施する。
(2) 実施予定日	令和6年1月中旬
(3) 予算額	4,700千円(前年度比 ±0円)
3 その他経費	
(1) 内 容	ア 人材派遣(通訳業務)委託(6H×80日/1人) 1,200千円 イ 友好都市交流委員会委員費用弁償 88千円
(2) 予算額	1,288千円(前年度比 72千円)
(3) 主な増減説明	友好都市交流委員会費用弁償の減